

2月2日(木曜日) 菌打ち体験に向けての準備・

枯れマツの除伐



【参加者：池本、梶川、芝田香、杉、鈴木哲、山本、吉田、鈴木明 計8名】



2月5日の「シイタケの菌打ち体験」の準備や予行演習もかねて、シイタケランドに置いておくモリメイト用のホダ木に菌打ちを行った。ホダ木を載せる台の間隔やドリルの調子などを確かめた。シイタケランドでは、参加者の原木を置く場所を確認した。

午後からは枯れマツの除伐を行う。遊歩道から少し入ったところに集まって枯れ

ている細いマツを除伐していった。笹を刈りながら奥に入っの作業なので、足元も不安定なため慎重に進めていった。細いマツを19本除伐。



2月5日 シイタケの菌打ち体験

雨も寒さも何のその

豚汁でほっこり



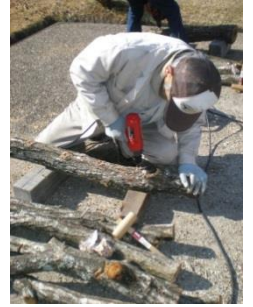
ビジターコテージの中で「シイタケの話」をモリメイトの山本さんから聞いた後、シイタケの菌打ちを体験してもらった。冷たい雨の中、テントの下での菌打ちだった。体験の後、シイタケランドで採れたシイタケが入っている豚汁を食べてもらう。参加した人たちから「シイタケのことをいろいろ知ることができてよかった。」「初めてだったが親切に教えてもらって、いい経験ができた。」「木槌で菌駒をたたく音が心地良かった。」などの感想が聞かれた。朝からの雨で8組(21名)のキャンセルがあり、参加者は21組(49名)と予定より少なくなりましたが、参加した人たちは、豚汁を食べた後、「楽しかった！おいしかった！」とほっこりした笑顔でモリメイトに言葉をかけて帰ってくれた。モリメイトもにっこり。

2月16日（木曜日）

モリメイト、職員と菌打ちを楽しむ

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明

計8名】



暖かい春の日差しに梅の花もほころび始め、気持ちのいい1日になった。

余っていたホダ木にシイタケの菌を打ちこむ

作業を行った。森林公園職員のみなさんとの話も弾み、交流の場にもなった

その後、枯れマツの除伐。遊歩道から目立つ枯れマツを中心に全部で34本。

作業の後は、モリメイト会議。主に「シイタケの菌打ち体験」の反省点について話し合う。



2月23日（木曜日）



除伐した枯れマツは窯焼き用として利用されます

【参加者：池本、梶川、中、山本

計4名】

昨夜からの雨がようやく上がったのが、作業直前の9時ということもあり、今回の参加者は普段の半分の4人。それでも元気よく枯れマツの除伐を開始。終わってみれば、いつもとほとんど変わらない本数を除伐することができた。3月並みの暖かい気候の中、快適な作業となった。陶芸の窯焼き用として活用される松材もいつの間にか山ようになり、後は利用者のオファーを待つのみである。

除伐の後は、フロアーで綺麗にして作業終わり！

